

## 北里小学校区地域協議会が設立されました ～みんなで一緒に地域づくり～

問合せ 協働推進課 (☎ 76 - 1149)

**北**里小学校区では、平成 30 年度に「地域ミーティング」を行い、北里小学校区の魅力や課題について整理するとともに、篠岡小学校区地域協議会会長を招いて地域協議会について意見交換を行うなど、地域協議会がどのような活動をしているか、北里小学校区ではどうあるべきかといった検討を進めてきました。

平成 31 年 3 月には設立準備委員会を発足し、地域協議会について検討を進める中で、北里小学校区での学区防災訓練を今後も継続して行っていくため、また避難所運営を始めとした学区の防災について話し合う組織として地域協議会設立の必要性があるということで話し合いがされました。4 回の設立準備委員会を行い、令和元年 12 月 7 日に北里小学校区体育館において、『北里小学校区地域協議会設立総会』を開催しました。市内 16 小学校区のうち、11 小学校区で地域協議会が設立されたこととなります。



▲舟橋会長によるあいさつ

**会**長に就任した舟橋幸正さんは、「まずは防災を中心に協議会が動いていくこととなりますが、今後は福祉や文化などについての活動にも広げていきたい。この北里小学校区地域協議会では、我々住民が中心となって、地域で活躍している多くの団体がつながれるような組織にして、この北里小学校区を少しでも住み良い地域にしていきたい」と想いを語りました。



▲役員の方皆さん

**今**後は“防災に関する事業（防災講演会、小学校区防災訓練）”、“地域づくりミーティング”（座談会、意見交換会）を通じ、北里小学校区の中でさまざまな分野で地域活動に関わっている方、やる気や興味のある方を少しずつ増やし、子どもからお年寄りまで幅広い世代の方の“つながりの輪、交流の輪”を広げていけるよう頑張っていきます！

今後はこんな取り組みを予定しています

### 防災に関する事業

#### ①防災講演会

と き：3月14日(土) 午前10時(予定)

と ころ：北里市民センター 講堂

★子どもからお年寄りまで楽しめるような防災講演会を行います。

#### ②小学校区防災訓練

と き：年1回

と ころ：北里小学校

★小学校区単位の防災訓練を継続して実施します。



### 地域づくりミーティング

と き：通年

と ころ：未定

★さまざまな分野で地域活動に関わっている方、やる気や興味のある方に参加を呼びかけ、地域協議会の周知・PRや、地域の課題解決、地域住民の交流促進に向けた取り組みについて、話し合いにより進めていきます。



# 行政改革推進懇談会を開催しました ～行政改革の推進と市民サービスの向上を目指して～

問合せ先 行政経営課 (☎ 76 - 1156)



外部有識者と市長による意見交換を通して、本市の新たな行政改革の取組案に対して意見をいただく「行政改革推進懇談会」を開催しました。

11月18日、19日に開催された2回の懇談会で出された意見をふまえ、さらなる行政改革の推進と市民サービスの向上に取り組んでいきます。

## 小牧市まちづくり推進計画自治体経営編の構成（策定中）

### 自治体経営編

（基本施策）

「協働・情報共有」

「行政サービス」

「行政運営」

「財政運営」

現在、小牧市まちづくり推進計画の自治体経営編と具体的な取組項目である自治体経営改革推進計画を策定しています。

### 4つの基本施策の内容について

着実かつ集中的に推進するための具体的な取組みを示す自治体経営改革推進計画を策定

計画期間：令和元年度～令和4年度

高齢化を迎える中で、元気な高齢者をさらに増やしていき、地域の担い手として支えていくことがこれからの一つの明るい未来をつくっていくためのヒントであると考え、健康生きがいづくりと支え合いの地域づくりの循環による元気な高齢社会の構築を戦略に掲げ取り組んでいきます。

業務の効率化の観点もありますが、市民窓口サービスの観点でも、ICTを活用しながらより便利に時と場所を選ばずサービスを提供できる体制づくりも大切であると考えています。

多様な働き方が認められる社会にしていくことが非常に重要であり、公務員の世界もなかなか難しいところですが、率先して取り組んでいくことができれば非常に良いことだと考えています。

計画的な財政運営という視点の中で、適切に市債を活用しながら将来世代との負担の公平性、年度間の平準化を考えながら取り組んでいく必要があり、将来の財政や経済の落ち込みに伴う環境の変化も視野に入れながら取り組んでいきます。



やました しずお  
山下 史守朗市長

# 主 な 意 見



はざはら あきの  
萩原 聡史 氏 (座長)  
(名古屋経済大学 法学部教授)

## 協働・情報共有

公共領域は、これからは多様な主体によって提供されていくという大きなパラダイムの転換が求められているので、何が行政で何が民で何が協働でやるべきなのかを考える時ではないか。

協働や市民活動、子どもから大人までの人材育成というのは社会教育の範ちゆうであると意識し、社会教育、市民自治、協働は表裏一体、三位一体で進めるべきではないか。

産学官連携は学生に市や地域の状況を知ってもらう中で、市や地域に対する興味や愛着が芽生えたと将来住民として定着していく可能性もあるのではないかな。



くりばやし よしひこ  
栗林 芳彦 氏  
(名古屋文理大学 情報メディア学部教授)

## 行政サービス

直接的な市民サービスに時間をかけられるようにするためにも、無駄な事業・業務を排除していく必要があるのではないかな。

行政改革は、新たな仕事が増えるとかではなく、組織等もシンプルにし職員の皆さんが負担感なく、無駄な事業が減って働きやすくなり、結果として住民サービスの向上につながるものであるべきではないかな。

## 行政運営

男女の差、性差もあるため理解し認め合い、何もかも同じ時間働き、残業するという価値観は改めていく必要があるのではないかな。また、多様な働き方を認めていく、それぞれが適材適所で適性を生かしてキャリアパスに基づいて進めていく人事のシステムを整えることがこれからの時代において必要ではないかな。

同年代の職員が横とのつながりを持てる環境や他の自治体職員と連携した学びを後押しできるような制度・仕組みがあると良いのではないかな。また、AI、RPAなどの導入について、職員がプロセスに興味を持って、本来の仕事の本質を忘れないような職場風土を築いていくのも必要ではないかな。

書類を少なくすること、資料等の汎用化・共通化を図ること、申請書類や申告書類を簡略化すること、また、コスト意識を持ち、少人数でも意味のある委員会、会議を開くこと、本当に必要な会議体かどうかについても考えていくことが最も身近なところで改革できること、しかし、やれていないことではないかな。

内部統制について、不祥事を防ぐためにも業務の棚卸し、見える化が非常に大事になるのではないかな。

## 財政運営

自治体の経営はキャッシュの基盤がしっかりしていることが大事であり、職員一人ひとりが継続して意識を持って取り組むことで市の財政の基盤がより強くなるのではないかな。

公共施設のファシリティマネジメントを進めていく中で、施設自体の再配置だけでなく機能の再配置についても重点的に進めるべきではないかな。



おかだ かずあき  
岡田 和明 氏  
(名古屋経済大学 学長特別補佐 (法学部特任教授))



# 民生委員・児童委員はあなたの身近な相談相手です

問合せ 福祉総務課 (☎ 76 - 1196)

3年に一度の改選により、新しく195人の民生委員・児童委員が委嘱されました。(うち、13人は主任児童委員)

民生委員・児童委員は、地域住民の「見守り役」「身近な相談相手」「専門機関へのつなぎ役」として、住民と同じ目線にたつてまちの福祉を担うボランティアです。(主任児童委員はこどもや子育てに関する支援を専門に担当します)

民生委員・児童委員には、法による守秘義務があり、相談内容が他の人に伝わることはありませんので、安心して気軽にご相談ください。

任期(3年)

令和元年12月1日～令和4年11月30日



◎は地区会長、○は副会長

## 西部地区

氏名	担当地区
岩越 清子	元町
志村 ゆかり	舟津
伊藤 一弘	舟津
大竹 義数	スペクトル舟津
船橋 麗子	三ツ瀨
増田 孝男	三ツ瀨
船橋 清水	三ツ瀨
増田 茂	三ツ瀨原団地
◎都留 茂生	西之島
北里 清廣	西之島
佐橋 靖隆	村中
大久保 きみ子	村中
藤村 晴康	入鹿
林 政江	入鹿
◎佐藤 富雄	河内屋
奥野 辰夫	横内
◎田中 正造	間々
縄手 芳郎	間々
○小田 京子	間々
河内 美津子	主任児童委員(村中小)
増田 直美	主任児童委員(三ツ瀨小)

## 中部地区

氏名	担当地区
水谷 喜代子	小牧原街道
森山 真澄	小牧原街道
西尾 道一	小牧原南
小川 静代	小牧原西
進藤 正行	小牧原中
梅村 常良	小牧原北
立松 桂	小牧原源川
子安 由美子	朝日
今枝 窈子	朝日
川村 克重	上新町
江崎 三枝子	上新町
鈴木 千壽子	上新町
塩谷 禮次	懐
福間 洋子	懐
酒井 とも子	向町
若林 昌子	大新田
林 千代子	大新田
石田 延子	片町
眞水 明子	上之町・横町・門前町
穂積 光恵	寺浦
丹羽 祐二	中町
○舟橋 典子	西町
夫馬 照美	西町
◎荒井 洋子	東町
小島 勝子	東町
松本 妙子	東新町
小栗 佳子	安田
吉田 勝士	堀の内
北原 美津子	堀の内
加藤 隆子	堀の内
倉知 妃久江	間々原
○佐橋 延務	間々原
森 典子	間々原
穂積 友子	主任児童委員(小牧小)
来治 英治	主任児童委員(小牧原小)

## 南部地区

氏名	担当地区
小林 祥衣	春日寺
加藤 和義	春日寺
鈴木 耕一	南外山
○中山 悦子	南外山
○山本 和彦	北外山
松岡 末子	北外山
小川 千代子	北外山
服部 成子	北外山
中村 宏美	竹林
山浦 春美	北外山県住
大崎 順子	北外山県住
田村 伸吾	北外山県住
内藤 菊代	桜井
林 隆治	桜井
村瀬 美津子	桜井
豊田 覺	みどり台
伊東 照美	大山
大川 眞由美	大山
土屋 一義	米野
◎木村 正尚	米野
山中 みちよ	米野
木村 友則	二重堀
松永 実千代	二重堀
櫻井 多喜雄	二重堀
稲垣 幸恵	主任児童委員(小牧南小)
羽田 博美	主任児童委員(米野小)

## 委員・児童委員の活動例

必要とする地域住民からの相談対応

障がい者世帯などへの訪問、見守り

たちの安全を守るための活動

動要支援者の支援体制づくり など

員の活動については、「広報こまき3月15日号」とされる「民生委員・児童委員だより」をご覧ください。

## 北里地区

氏名	担当地区
伊藤 富男	常普請
城所 絹代	常普請
舟橋 正敏	常普請
舟橋 鎮枝	池新田
船橋 弘美	池新田
○五十君 ひろみ	御屋敷
林 憲三	郷中
安藤 雅仁	郷中
舟橋 美佐	市之久田
吉田 専一	小針入鹿新田
吉田 富美子	小針
川口 満男	下小針
上岡 隆美	下小針
○吉田 友仁	多気上
古澤 和輝	多気下
丹羽 三枝子	小木上
○舟橋 郁夫	小木上
伊藤 一裕	小木中
吉田 有夫	小木下
恒川 良二	小木下
加藤 純子	藤島
新田 潔	藤島
加藤 美智子	藤島
越智 健一	梵天藤栄
熊谷 文枝	藤島団地
田中 智枝	藤島団地
辻ノ上 裕子	とみづか
長谷川 留美子	主任児童委員 (北里小)
伊藤 恵子	主任児童委員 (小木小)

(敬称略)

## 篠岡地区

氏名	担当地区
倉知 京子	大山
西村 芳樹	野口
木村 勝保	林
倉知 正人	池之内
小島 俊行	池之内
長谷川 正義	上末
落合 順子	上末
松浦 民子	下末
宮地 金彦	下末
波多野 好枝	大草東
落合 敏樹	大草西・小牧ヶ丘
鈴木 照子	高根
東川 和	古雅第1
○小林 静生	古雅第2
増子 ひと美	古雅第3
木村 慎二	古雅第4
古野 宏江	城山第1
大堀 紀子	城山第1
河原 昭博	桃花台パークヒルズ
田尻 邦子	桃花台パークヒルズ
松本 真理	城山2丁目県住
大川 直美	城山第3
鈴木 美智子	城山第4
○塚田 さよ子	城山第5
五味 建治	城山第5
三好 厚子	城山5丁目県住
井浦 律子	桃ヶ丘第1
山崎 佳代	桃ヶ丘第2
松永 照子	桃ヶ丘第3
多田 知子	篠岡第1
森 肇	篠岡第1 (2丁目県住)
深堀 修	篠岡第2・第3
岩田 良子	光ヶ丘第1
衣川 恵子	光ヶ丘第1
峯田 一子	光ヶ丘第2
佐藤 章子	光ヶ丘第3
宮崎 俊治	光ヶ丘第4
駒走 昭代	光ヶ丘第5
○大西 良雄	光ヶ丘第6
小島 恵子	主任児童委員 (篠岡小)
吉原 等	主任児童委員 (大城小・光ヶ丘小)
下田 恵	主任児童委員 (桃ヶ小・陶小)

## 味岡地区

氏名	担当地区
長田 廣美	東田中
辻坂 むちみ	東田中
足立 みき	東田中
小川 英子	東田中
北島 美年子	東田中県住
野村 スミエ	文津
大嶋 紀廣	文津
濱口 初枝	小松寺
安江 里美	小松寺
倉澤 とみ子	小松寺
中西 京子	小松寺
鈴木 恵子	小松寺団地
松浦 伴子	本庄
永井 幸男	本庄
舟橋 雅彦	本庄台
○伊藤 隆	タウン本庄
國保 久美子	ガーデンヒルズ本庄
平手 昌樹	岩崎東
○落合 妙子	岩崎中
宮田 雅樹	岩崎西
田宮 美智代	ガーデン岩崎
日置 和枝	南岩崎台
平松 智江	南岩崎台
江口 範子	岩崎原
栗本 誠	岩崎団地第1
小野 ツルエ	岩崎団地第2
石本 一代	岩崎団地第3
増田 湊	岩崎団地第4
武内 敬夫	久保一色中北
山本 敬子	久保一色新田・久保一色寺前
平坂 礼子	久保一色中南
野村 勝彦	久保一色中南
池山 美代子	久保
梅田 麻理	久保
武内 基詞	久保一色本田
内山 康子	久保一色本田
大瀧 清美	たがた苑
三品 陽子	田県西
大島 まゆみ	田県東
○今村 究	久保山団地
今枝 陽子	主任児童委員 (一色小)
山岸 伊久美	主任児童委員 (味岡小・本庄小)

高齢者向けのサロン活動に関わりたい

ひとりぼっちで子育て、助けてほしい

毎日子どもを怒鳴る声が聞こえる。  
虐待じゃないのかな？

親の介護で疲れた…



そんなときは、

# 民生委員・児童委員

にご相談ください！

民生

- ・ 支援を
- ・ 高齢者、
- ・ こども
- ・ 避難行

※民生委員・児童委員併せて各戸に配布